

---

## PRESS RELEASE

---

ロンドン、2016年11月22日

---

### 2016年度通期のプラチナ市場の供給不足は縮小 する見込み

- 自動車産業からの安定したプラチナ需要
- 2016年の中国宝飾品需要は従来予想より軟化
- 2017年は、6年連続して年間を通じた供給不足を予想

2016年11月22日ロンドン: The World Platinum Investment Council (WPIC、ワールド・プラチナム・インベストメント・カウンシル)は本日、『*Platinum Quarterly*』最新版を発表しました。これは同機関が独自に実施し、無料で提供する世界プラチナ市場に関する四半期毎の分析です。本レポートでは、2016年度第3四半期におけるプラチナ需給に関する分析および2016年度通期の予測、2017年の初回予測が報告されています。本レポートでは、中国の宝飾品需要が減少した結果、2016年度通期の供給不足は従来予想よりも縮小すると予測しています。

『*Platinum Quarterly*』は WPIC の出版物です。これは、白金族金属市場において権威を持つ独立機関 SFA Oxford (SFA) に依頼し、実施された調査および詳細な分析に大きく基づいています。

WPIC の CEO である Paul Wilson は以下のようにコメントしています。「今号の *Platinum Quarterly* では、プラチナ市場の供給不足は2016年、2017年と続き、5年および6年連続で不足すると予測しています。当四半期は中国の小売宝飾品販売の減速を反映し、2016年の供給不足が下方修正されました。今年の小売業者の宝飾品リサイクル水準が予想以上に高いため、製造レベルで特に供給不足が顕著になっています。中国の宝飾品小売業者の間では(反汚職法の影響を受けて)、金製品の売上高が減少しています。この影響で客足が鈍り、プラチナ宝飾品の売上高全体に響きました。ただし、中国の中期的な成長見通しはまだ堅調であるとみられています。

フォルクスワーゲンのスキャンダルから始まった今年のプラチナに対する自動車業界の需要は比較的安定しており、全体の自動車販売台数の増加により、欧州のディーゼルのシェアの小幅低下は補われる見込みです。過去12か月の報道により、消費者や投資家の間では、ディーゼル車の将来についてやや不安が広がっています。しかし、当カウンシルは、世界の自動車業界のプラチナ需要は2017年にわずか1%減少するに過ぎないと予想しています。ディーゼル車は、実際に世界の厳しい排ガス規制を遵守しており、今後も遵守していくでしょう。その結果、新しいディーゼル車は今後も自動車メーカーCO<sub>2</sub>排ガス規制を遵守するために、重要な役割を果たしていくものと思われます。」

---

## PRESS RELEASE

---

ロンドン、2016年11月22日

---

### **Platinum Quarterly** に示された主要データ概要:

**SFA の修正後需給予測では、2016 年度通期の供給不足は 35 万 oz 縮小し、17 万 oz になると予想されています。**

- 2016 年の世界需要は前年比 3%減少し、804 万 oz になると予想されている一方、世界のプラチナ総供給は前年比わずかに減少して、787 万 oz になると予想されている。
- 南アフリカにおける地金生産量が 23 万 oz 減少し、中国の消費者の取引量の減少に関連する宝飾品のリサイクルの 11 万 oz 増加を上回るため、総供給量は前年比 3 万 5,000oz 減少する見込みである。
- 2016 年度の宝飾品需要は、インド、北米、西欧の成長で中国および日本のメーカーによる購入量の減少を相殺できず、30 万 oz 減少する（前年比 10%減）と予想されている。
- 2016 年度の工業用需要は、化学触媒、石油精製、その他工業用の最終用途における使用のために需要が堅調であり、前年比 2%増加すると予想されている。
- 2016 年度の総投資需要は、堅調なバーやコイン需要、ETF 保有の若干の減少により、35 万 oz と予想されている。
- 2016 年度は 17 万 oz 供給不足となり、年末の地上在庫は 214 万 5,000oz に減少すると予想されている。

**本レポートでは、2016 年度第 3 四半期における供給の需要の両方の減少を次のように指摘しています。**

- 2016 年第 3 四半期の世界のプラチナの総供給量は、第 2 四半期から 9%減少して 200 万 oz となった。鉱山生産は合計で 149 万 oz と推定されている。
- 2016 年第 3 四半期のプラチナの世界総需要は 194 万 oz で、第 2 四半期から 5%減少、前年比で 17%減少した。
- 2016 年第 3 四半期の鉱山生産は、南アフリカの減産により、合計で前四半期比 23.5 万 oz 減少した。これは、安全生産問題による停止と年初の供給停止期間の生産者の在庫補充によるものである。
- 2016 年第 3 四半期のリサイクル合計は、中国の小売業者の在庫調整により宝飾品リサイクルが 5 万 5,000oz 増加したことが、自動車触媒の二次供給の 2 万 5,000oz 減少を相殺してあまりあったため、前四半期比 3 万 oz 増加した。
- 第 3 四半期の需要減少の主な要因は、季節要因により自動車触媒需要が前四半期比 9 万 oz 減少したことだった。この一部は、インドの男性用プラチナ宝飾品の販促による 20%増を中心とした宝飾品需要の 4.5 万 oz 増加によって相殺された。
- 第 3 四半期の工業用需要は 1 万 oz 減少し、投資需要は日本の投資家のプラチナバーやコイン購入が減少したため、5 万 oz 減少した。

---

**PRESS RELEASE**

---

**ロンドン、2016年11月22日**

---

**本日のレポートでは、2017年の予想もしています。それによると、プラチナ市場の供給不足は2017年も続き、市場の不足は6年連続となる見込みです。**

- 2017年のプラチナの総供給量は2%減少して、774万5,000ozになると予想されている。2017年の鉱山生産は前年比横ばいの600万oz、プラチナのリサイクルは前年比6%減少して174万5,000ozになると予想されている。自動車触媒用にリサイクルされるプラチナは比較的横ばいになると予想されているが、世界の宝飾品のリサイクルは中国のリサイクルが通常の水準に近くなるため、12万oz減少すると予想されている。
- また、2017年のプラチナ総需要は宝飾品需要の成長が自動車、工業、投資需要の減少を相殺できないとみられるため、前年比2%減少し、784万5,000ozになると予想されている。
- 2017年の自動車分野におけるプラチナ需要は、自動車触媒需要が若干減少するため1%減少し、336万ozになると予想されている。
- 2017年の宝飾品売上高は、インドにおける堅調な需要が下支えし、2%成長すると予想されている。
- 石油精製、化学触媒、ガラス製造向け需要の減少により、2017年の工業用需要は6%減少し、161万ozになると予想されている。
- パーやコインに対する健全な需要とETFの保有の若干の増加により、2017年の総投資需要は25万ozになると予想されている。

Platinum Quarterly 最新版のダウンロードおよび／または今後調査結果をお受取りになるための登録については、WPICのウェブサイト：[www.platinuminvestment.com](http://www.platinuminvestment.com)をご覧ください。

-以上-

PRESS RELEASE

ロンドン、2016年11月22日

2016年度第3四半期予想

	2015年度 (予測)		2016年度 (予測)		2017年度 (予測) / 2016年度 (予測) / 2015年度成長率 (%)		2016年度第2四半期	2016年度第3四半期
	度 (予測)	度 (予測)	度 (予測)	度 (予測)	成長率 (%)	成長率 (%)		
<b>プラチナ需要供給バランス (koz)</b>								
<b>供給量</b>								
地金生産	6,150	5,970	6,070	-3%	2%	1,665	1,595	
南アフリカ	4,465	4,235	4,300	-5%	2%	1,220	1,160	
ジンバブエ	405	475	445	17%	-6%	115	115	
北米	385	400	400	4%	0%	105	100	
ロシア	715	675	740	-6%	10%	180	175	
その他	180	185	185	3%	0%	45	45	
生産者製品在庫における増 (+) / 減 (-)	+45	+40	-70	-11%	-275%	+60	-105	
鉱山からの総供給量	6,195	6,010	6,000	-3%	0%	1,725	1,490	
<b>リサイクル</b>								
自動車触媒	1,710	1,860	1,745	9%	-6%	480	510	
自動車触媒	1,190	1,230	1,235	3%	0%	340	315	
宝飾	515	625	505	21%	-19%	140	195	
工業	5	5	5	0%	0%	0	0	
総供給量	7,905	7,870	7,745	0%	-2%	2,205	2,000	
<b>需要</b>								
<b>自動車</b>								
自動車触媒	3,395	3,390	3,360	0%	-1%	890	795	
自動車触媒	3,255	3,250	3,210	0%	-1%	850	760	
ノンロード	145	145	145	0%	0%	35	35	
宝飾	2,880	2,580	2,625	-10%	2%	620	665	
<b>工業</b>								
化学	1,685	1,720	1,610	2%	-6%	450	440	
化学	600	610	585	2%	-4%	145	175	
石油	160	170	105	6%	-38%	45	45	
電気	165	160	155	-3%	-3%	35	45	
ガラス	200	195	175	-3%	-10%	75	45	
医療 & 生物医学	230	230	230	0%	0%	65	45	
その他	330	355	360	8%	1%	85	85	
投資	305	350	250	15%	-29%	90	40	
地金、コインの変化	525					110	70	
ETF在庫の変化	-240					-15	-85	
取引所在庫の変化	20					-5	55	
総需要量	8,265	8,040	7,845	-3%	-2%	2,050	1,940	
残余量	-360	-170	-100	-53%	-41%	155	60	
地上在庫	4,140*	2,315	2,145	-7%	-5%			

出典：SFA (Oxford)。\*2012年12月31日現在。注：数字はそれぞれ四捨五入しています。

---

## PRESS RELEASE

---

ロンドン、2016年11月22日

---

メディア関係の方は、CNC Communications までご連絡ください。

Claire Maloney または Simon Evans

電話: +44 (0) 20 3219 8809/ +44(0) 20 3219 8809

[wpic@cnc-communications.com](mailto:wpic@cnc-communications.com)

編集者へのメモ :

### World Platinum Investment Council について

The World Platinum Investment Council Ltd. (WPIC) は、プラチナ投資に関する世界市場の権威として、客観的で信頼できるプラチナ市場情報に対する投資者の方々の強いご要望を受け設立されました。WPIC の使命は、行動可能な見識と目標を定めた製品開発を通して、プラチナに対する世界的な投資需要を喚起することにあります。WPIC は、南アフリカの世界 2014 大プラチナ生産会社 (Anglo American Platinum Ltd (アングロ・アメリカン・プラチナ)、Aquarius Platinum Ltd (アクエリアス・プラチナ)、Impala Platinum Ltd (インパラ・プラチナ)、Lonmin plc (ロンミン)、Northam Platinum Ltd (ノーザン・プラチナ) および Royal Bafokeng Platinum Ltd (ロイヤル・バフォケン・プラチナ)) により設立されました。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: [www.platinuminvestment.com](http://www.platinuminvestment.com)

WPIC 事務局住所: 64 St James's Street, London, SW1A 1NF。

### SFA (Oxford) について

2001年に設立されたSFA(Oxford)は、白金族元素市場において最も権威のある独立機関とみなされています。本機関の徹底的な市場調査と整合性は、鉱山、市場、そしてリサイクル業者を始め、他に類を見ない世界的な業界ネットワークにいたる広範なコンサルティング業務により証明されています。

SFAは広く多岐にわたる業界知識を有する専属のPGM分析者からなり、各専門領域は多くの国際的団体のみならず価値連鎖の主要分野に及びます。SFAは、業界の未来に影響する最も困難な質問に対する回答を、お客様に提供することが可能です。

詳しい情報は、ウェブサイトをご覧ください: <http://www.sfa-oxford.com>

### プラチナについて

プラチナは世界で最も希少な金属の一つで、様々な需要分野において高く評価される独特の品質があります。プラチナ独特の物理的および触媒的性質は、工業への使用において価値を確立しました。同時に、貴金属としての独特な特質のため、高級宝飾品にも使用されています。

プラチナ供給は、2つの主要供給源、すなわち鉱山からの生産とリサイクルによるものです。後者は使用済み自動車触媒と宝飾品のリサイクルが主流となっています。過去5年間の年間プラチナ総供給量(精製済

---

## PRESS RELEASE

---

ロンドン、2016年11月22日

---

みオンス)は72%~77%で、これは鉱山生産によるものです。

世界的なプラチナ需要は堅調で、多様化しています。プラチナ需要の4大主要分野は、自動車、工業、宝飾、投資です。

自動車触媒に対する過去5年間のプラチナ需要は、総需要量の37%から42%の間を推移しています。他工業分野でのプラチナの多様な使用は、世界総需要量の約20%となっています(過去5年間の平均)。同様に、宝飾品への世界的な総需要量は、プラチナ総需要量の34%を占めています(過去5年間の平均)。投資はプラチナ需要のカテゴリーとしては最小でありながら、最も変動し、過去5年間の平均で総需要量の2%から11%を占めています(地上在庫の増減を除く)。